

## 土×草の相乗土づくり

【相乗効果】をご存じですか？これは単独だけでは得られない効果を生む現象です。筋トレでもトレーニングに栄養管理を組み合わせることで良い身体を作ります。同様に、土壌改良でも草生栽培を組み合わせることで良い効果を発揮します。

### 草生栽培

有機物の補給  
土壌の深耕効果  
地温上昇の抑制



### 土壌改良材

必要成分の補給  
微生物の活性化  
団粒構造形成

高温による地温上昇や水分不足による干ばつの影響で、果実の着色、肥大不良の圃場が散見されます。このような状況下、草生栽培を組み合わせることで土壌環境が改善された例をご紹介します。

## ナギナタガヤ(2~3kg/10a) × ネガアップ(100~200kg/10a)

毎年、干害に悩まされていたナシ園に、団粒構造を作り通気性、保水性を向上させるネガアップと、土壌の物理性改善や地温上昇を防ぐナギナタガヤの施用を提案しました。昨年は異常なほどの高温干ばつが続き、周りの園が、葉の萎れや肥大不良が見られる中、施用した園では大きく糖度の乗った瑞々しいナシを生産することができました。ナギナタガヤが環境を維持することによりネガアップの効果を最大限に引き出した相乗効果が成功に繋がりました。

草管理は必要となりますが、二つの相乗効果を一度試してみたいか？

ホームページ <https://www.takichem.co.jp/> メールアドレス [aguri@takichem.co.jp](mailto:aguri@takichem.co.jp)

公式 YouTube チャンネル (肥料の寺子屋) チャンネル登録をお願いします。👓👓👓

